

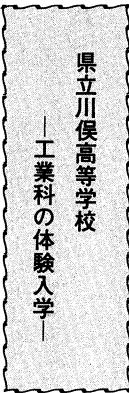
どうなことをやるのかな

中学生が高校へ体験入学

今年も各高等学校では来年度高校入学を、めざす中学生のために「高等学校では何を学び、どんなふうに生活し、何をめざして学習するのか」を実際に希望の高校にきてもらい、体験を通して知つてもらおうと体験入学を実施しました。

本年の体験入学実施校は全日制・職業学科設置校で四十三校 定時制・同一校の計四十四校、参加した中学校は一万二千八百三十一校 中学校教諭（数字はいづれも未実施校を含めた予定数です）。

この実施のもようはどうであったか 県立川俣高等学校、同東白川農商高等學校の例で紹介します。



県立川俣高等学校
—工業科の体験入学—

七月三十日（火）来年度本校を志望する中学生を対象に、工業科の体験入学を実施しました。うだるような暑さの中、川俣・飯野・



機械コースでの溶接実習・川俣高校

月館中学校など十二校から教師十七名保護者二十二名、中学生二十一名の参加者を迎え、八時四〇分から全体会・生徒実習見学・体験実習を行いました。学校長の挨拶・学校概要の説明に始まり、本校で作成したビデオ「川高生のすがた」を映写し、本校生徒の学校内外の活動状況を紹介すると、中学生は身をのりだして見入っていました。

続いて、工業各科の生徒一五〇名による真剣な実習を見学しました。機械

科では、エンジンの分解組立て作業・旋盤による円筒切削・NCフライスによる自動制御など、繊維工業科では、紡織機による製織・紡績機による粗紡、精紡・染料の合成と色合せ・機器分析など、また新設された電子科では、マイコンによる実習・電気実験など、各科の特色ある実習を見学し初めて見る機械や作業におどろいたり、感心したりしていました。

休憩後、体験実習に入りました。これは中学校の生徒の希望によるコース別の体験実習です。機械コースでは旋盤・溶接・鋳造に九十七名の生徒が意欲的に挑戦しました。繊維工業コースでは手織・捺染に、五十一名が参加し、特にハンカチの多色染の出来映えには友人と作品を見せあつて満足していました。電子コースではマイコン実習に五十三名が瞳を輝かして取り組ん

昭和60年度 体験入学実施（予定）一覧（35頁に続く）

昭和60年6月1日現在

学校名	設置学科					内 容（体験学習を中心として）
	農業	工業	家庭	商業	水産	
福島商業			●			総合実践（文書事務）、LL実習、コンピュータ入門
福島農蚕	●					希望学科ごとの実験実習
福島工業	●					マイコン操作
福島西女子			●			総合実践（電話の通話演習）、情報処理、英・和・カナタイプ見学
川俣	●					NC工作、プリント染、マイコン実習
保原			●			タイプ、珠算等の部活動見学、コンピュータ学習
二本松工業	●					土木科の光波測距儀、平板測量実習
安達東	●	●				草花・野菜、調理・手芸の実習
本宮			●			電子計算機の実習、カナタイプの実習
郡山女子		●				保健科のカード製作
郡山商業			●			パソコン、タイプライティングの実習見学、パソコン、タイプライタの操作
郡山北工業	●					各小学科ごとに体験実習コーナー
須賀川			●			タイプ学習、総合実践学習
岩瀬農業	●					各学科の実験・実習の見学
白河実業	●	●	●	●		各学科の実験・実習の見学、複数学科の体験学習
塙工業		●				各科の実習設備の案内、希望科の実験実習
東白川農商	●		●	●		糖度測定、クッキー製造、果物・野菜の収穫、コンピュータ実習、パウンドケーキ製造
船引			●			家政科についてビデオによる紹介、調理実習
小野	●		●			タイプライティング実習、調理実習、精度測定等
若松女子			●			家庭クラブ、児童文化研究班の活動見学
若松商業			●			コンピュータ、カナタイプ、和文タイプ、チェックライターの体験学習
会津工業	●					各科実験実習の見学